

☆ ぼくの夢 わたしの夢 ☆

僕の将来の夢は医者になることだ。なぜかというところ、僕の両親は形成外科と脳外科の医者で、毎日けがをしている人達を治していることを思うと、とてもかっこよく感じたからだ。僕もけがをした人達の役に立てたら、とてもいいなと思った。だから僕は医者になるために頑張っていきたい

ぼくの将来の夢は、サッカーに関わる仕事をする事です。その理由は、サッカーを五歳からしていてサッカーが好きだからです。プロになればいいけど、それは難しいので、そのプレーしている選手をサポートしたり、選手を支えたりするのも良いかと思っています。

ぼくの将来の夢は、設計士だ。なぜなら、建築が好きだからだ。どう建てるか、どうデザインするか、ここに住む人はどう思うのか、この家をどうつかうのか、何につかうのか、どういう感じにしたいのか、そういうことを思うととても楽しくなるからだ。ゲームで実際やって楽しいからだ。

ぼくの夢は、まだきちんと決まっていません。しかし、お医者さんになりたいな、という気持ちが強いです。ぼくは、人のためにになりたいという気持ちから、その夢を持っています。他にも、たくさん夢を持っています。それらのたくさん夢をかかなえるためにも、がんばっていききたいと思えます。

ぼくはプロバスケットボール選手になりたいです。なぜなら、日本ではバスケットボールは野球やサッカーより人気が少ないけれど、ぼくがバスケットボールを日本で一番人気のあるスポーツにしたいなと思うからです。できれば、日本代表になりたいなと思っています。がんばります。

将来の夢はプロ野球選手になることです。巨人軍に入り、ホームランをとって有名な選手になりたいです。メジャーに行ってもホームランをとって、大谷選手みたいになりたいです。巨人軍に戻ってきた後も活やくして、ファンに見まもられながら、引退したいです。

ぼくの将来の夢は、循環器内科医になることです。それは、親族がほとんど医者ということもあるけど、やっぱり人を助けるということは、とてもかっこいいからです。そして、循環器内科医になりたいというのは、一番あこがれているおじいちゃんが循環器内科の医師だからです。夢を目指して頑張ります。

ぼくの夢は、投資家です。理由は、とても楽しそうだからです。自分のお金で会社に投資して、その会社が大きくなれば、お金が増えて嬉しいし、逆に失敗してしまえばお金が減ってしまうというワクワク感が、とても楽しいと思ったからです。そして、大金持ちになりたいです。

将来の夢は、特にはないです。なぜなら、やりたいと思うような仕事がないし、今決めたとしてもやるのは大変で、なれなかったり、別の仕事をしたくなるかもしれないからです。まだ、大人になるまで時間はあるし、今ない仕事もできるだろうからその時に決めたいと思います。

ぼくの将来の夢はゲームセンターの店員になり、クレイジーゲームの設定をすることです。そして、いろいろなゲームの設定もしてみたいです。優しいふんいきを出して声をかけ、お客さんを招き入れ、店をはんじょうさせていきたいです。それから、ゲームセンターのふんいきも好きだからです。

ぼくの将来の夢はまだ決まっていません。まだ人生長いですし、まだまだチャンスがあると思うからです。自分がなりたいたいと思うものがなく、まだ曖昧でそう簡単に決められそうにないからです。勿論人のためになる仕事をしたいし、みんなが喜ぶような仕事をしたいことには変わりありません。

ぼくの夢は、プログラマーだ。理由は、昔、同じ教室の中学生が、英単語を左からびっしりつづつたプログラミング画面を見せてくれて、こんなものでロボットが動くと思うと、すごく興味深いと思った。今は、プログラミング言語がだいたい分かるようになった。夢をかなえたいと思う。

私の夢は医者になることです。なぜなら、父が医者で病気にかかっている人などを治したりして、診察した人からお礼の言葉をもらったり笑顔が見られたりするので、私も「ありがとう」などと言われるような人になりたいからです。医者になったらたくさん人の命を救ってみんなを笑顔にしたいです。

私の将来の夢は薬剤師になることです。昔、私が病気のとときに薬をすばやく調べて、薬の説明を分かりやすくしている薬剤師さんを見て、とてもかっこいいと思ったからです。病気の人それぞれに合った薬をみつけて、病気の人たちを少しでも楽にできる薬剤師になりたいです。

私の将来の夢は漫画家になることです。理由は漫画が好きというのがありますが、なにより徳島を人気にさせたいからです。徳島を人気にするには有名になったらいいと考えましたが、演技の女優、声の女優、どれも自分に当てはまらないため、自分が一番好きな漫画家になりたいと思いました。

私は最近、弁護士という仕事にあこがれています。あこがれた理由は、胸もとにあるバッチャ、スーツ、そのこうていにあこがれたからです。私は最近、弁護士について、インターネットで調べたり、弁護士の勉強をしたりしています。だから、私の将来の夢は、弁護士になることです。

私の将来の夢は歌手です。幼いころから歌や音楽が好きで、いつも歌っていました。歌や音楽には、人を元気にさせてくれる魔法の力があると思うので、私も世界中の人に元気をあたえるような歌を歌いたいです。悲しいときやつらいときに聴くと、その気持ちが消え去るような歌手になりたいです。

私の将来の夢は、アナウンサーになることです。なぜなら、ニュースでは視聴者に言葉を詰まらせずに分かりやすく簡潔に内容を伝えたり、外国での取材でも英語を話すことができるからです。そのためにも音読や声の発声練習、英語を話せるように練習していきたいです。

私の将来の夢は、薬剤師です。なぜ、薬剤師になろうと思ったかという点、風邪をひいて病院へ行き薬をもらいに行った時に、たくさんのお薬が並んでいて、お薬の調合を調合している姿を見て、かっこいいと思ったからです。そのようなかっこいい薬剤師になりたいです。

私の将来の夢は、医師になることです。なぜなら、人々の不安を取り除くことができるからです。三年の頃、手をねんざし不安な気持ちでいるとき、医師が話しかけてくれました。すると、不安がやわらぎ安心することができました。私もこの医師のように患者に安心を届けたいです。

わたしの将来の夢は、イラストレーターです。なぜかというと、わたしは元々、イラストをかくのが好きで、イラストを未来でもかきたいなと思ったし、イラストを見て少しでもイラストに興味をもってほしいと思ったからです。そして、イラストがなかったら文だけになることを知ってほしいです。

私の将来の夢は、ようち園の先生です。母がようち園の先生をやっている、その姿を見てかっこいいなと思ったのがきっかけです。子どもたちが初めてみんなといっしょに生活する場所として支えあうことの大切さや相手の気持ちを考えて過ごすということを教えたいと思います。

私の将来の夢は、じゅう医になることです。なぜなら私の家ではネコを飼っていて、この前、調子が悪くて連れていくとすぐに調べてくれました。その姿を見ていて、とてもかっこよかったので、私もこんなふう困っている飼い主さんがいたら助けてあげたいと思うからです。

私の将来の夢は、医者になって人助けをすることです。なぜなら、おじいちゃんやお母さんが働いているところを見たことがあり、私が鼻がつまったり耳がおかしくなっていたりすると、おじいちゃんやお母さんがお父さんやお母さんの話を聞いたりしてあこがれるのでなりたいたいです。

ぼくは将来料理人になりたいと思っています。なぜかと言うと、ぼくは食べるのが好きだし自分で作ることができたらきつと楽しいと思ったからです。そのために今もグラタンやオムライスなどを作って家族に食べてもらっています。そしていつも、おいしいと言ってくれるような料理人になりたいです。

ぼくは何になるかというようなことは決まっています。

お父さんお母さんのさくら歯科をつくかもしれないし、ゲームクリエイターになって好きなゲームを作ったり、少しあれですが、ユーチューバーになりたいなとも思っています。なので、ぼくは「絶対これ」というようなことはないです。

ぼくの将来の夢は、内科医です。

なぜなら、お母さんのしている病院をつぎたいからです。ぼくは、毎晩、お母さんのしんどそうな顔を見てきてぼくも助けてあげたいと思ったからです。もう一つ理由があり、それはしんさつに来た人が笑顔になる様子を見たいからです。

ぼくの将来の夢は、宇宙飛行士になることです。幼稚園のころから、月に行くことが夢でした。宇宙飛行士になることはとても難しいけれど、英語力やコミュニケーション力などをコツコツ伸ばして、いつか叶うように頑張りたいと思います。どんな時も自分らしくベストをつくしたいと思います。

絵を描き始めたのは二歳の頃。機関車が大好きで、とにかくつこよさにあこがれ絵描いた。そして、ハヤブサの活躍を知り宇宙への興味を持った。そうだ、銀河鉄道999だ。科学者になって、カッコいい宇宙を走る機関車を開発したい。そんな素敵な未来を毎日想像している。宇宙鉄道8810だ。

ぼくの将来の夢は漫画家になることです。きっかけはワンピースという漫画やアニメ映画をみて、ぼくもこんな漫画をつくりたいと思ったからです。

もし漫画家になれたのなら、大好きなワンピースの発行部数はこえて、とつても人気な漫画を描きたいです。

私の将来の夢は、茶道の先生になって外国に茶道の素晴しさをいろいろな人に伝えることです。なぜなら、私は五年生の時に茶道クラブに入って茶道の素晴しさを知りました。その時に、外国の人たちにも素晴らしいと思ってほしいとなりました。今は技術をみがいて、いろいろな人に教えてあげたいです。

ぼくの将来の夢はチームドクターです。その理由は、お父さんがチームドクターで、徳島のサッカーチームのヴォルティスの選手を夜でもいつでも行って選手のけがを治しているのがとてもカッコいいと思ったからです。そしてもうひとつの理由は、だれかの助けになれたらいいなあと思ったからです。

ぼくの将来の夢はスポーツ選手です。そして、年俸を困っている人々に寄付して世の中を笑顔でうめつくしたいです。また、スポーツが好きなので、サッカーでも野球でもどんなスポーツにもちよう戦りたいです。でも、鉄道評論家や建築家など、他にもいっばいしたいことがあります。

ぼくが将来なりたいのは「レーサー」です。なりたいと思ったきっかけは、F1やスーパーGTの切り抜きやハイライトを見たからです。特にスーパーGTは、順位がコロコロ変わるの、ぼくはおすすめします。海外にいる日本人レーサーはあまりいないので、レーサーになってレースを広めたいです。

僕の将来の夢は脳神経外科医になることです。なぜかという僕が一年生の時に僕のおじいちゃんが、脳にがんができてしまいそのことが原因で僕のおじいちゃんは亡くなってしまい、その時に僕はまたおじいちゃんのように脳の病気で亡くなってしまう人が出ないようにしたいと思ったからです。

ぼくは、とくに将来の夢は決まっています。けれど、やっていて楽しい仕事を、いそがしいくらいにめいっばいやって、お金をためたあとにはたくさん遊びたいと思います。お父さんのつくった会社が残っていたら、ついででもいいと思っています。上手に好きなことをやって暮らしていきたいと思います。

私の将来の夢は、小学校の先生です。六年間、小学校の生活をしている中で、友達の前で説明することが楽しいことに気が付きました。また、先生方が黒板にチョークで文字や絵・図をかいて説明している姿や、テストの採点をしているときに楽しそうだなあと思ったので、先生になりたいと思いました。

私の将来の夢はまだ決まっています。けれど、だれかの役に立てるような仕事や、自分がやっていて楽しい仕事がしたいです。楽しく仕事をしながら、趣味で小さいころからやっているバレエを続けてみてもいいなと思っています。なので私は将来、自分のしたい仕事を楽しくやります。

私の将来の夢は、看ご師になることです。なぜかという、看ご師ならたくさんの人々の命を救えるからです。コロナウイルスが流こうしていた時も、医者や看ご師などの人たちがいっしょうけん命かんびようして、薬のかい発にせんねんしてくれていました。なので私も看ご師になれるようがんばります。

私の将来の夢は、まだはっきりとは決まっています。でも、夢を見つけたとき、その夢を叶えられるように今、出来ることを精一杯努力していきたいと思っています。これから色々なことに挑戦していきたい、たくさんの人を元氣や幸せに出来る夢を見つけていきたいです。

私の将来の夢はまだ、現実には決まっています。ですが、一つ思いうかぶものがあります。それは、歯医者です。

お父さんとお母さんが歯医者をやっていて、それを受けつぎたいからです。二人を見てみると、難しそうなこともしていて、本当にすごいなあと思うことがあります。

私は、誰かに優しくしたり、親切にしたりすることが好きです。なので、USJのクルーさんになりたいです。クルーさんは、道にゴミが落ちていたら、すぐに拾ったり、誰かが困っていたら自ら声をかけます。そんなクルーさんが大好きです。私は皆から、信頼されるようなクルーさんになりたいです。

私は、デザイナーになりたいです。明確に言うと、ゲームなどのキャラクターデザインにたずさわりたいです。なぜなら、私は小さいころから絵をかくのが大好きで、特に自分のかく人物（生き物）のデザインを考えるのが楽しいからです。デザインの勉強にはげみ、いつかデザイナーになってみせます！

私は将来、動物園の飼育員になりたいです。動物のことについてもっと勉強したいし、なにより動物が大好きだからです。分からないことは調べて、それでも分からなかったら色々な動物園を回って、それをノートに記録しています。まだまだ知識が足りないなので、飼育員を目指してがんばりたいです。

私の将来の夢は、ドックトレーナーです。ドックトレーナーになり、しつけをすることで、飼い主の言うことを聞くことができ「少しもしつけができないから捨ててしまおう。」と思う人が少なくなり、少しでも犬を愛して最期までいっしょにいる人を増やしたいと思うので、あきらめずがんばりたいです。

私の将来の夢は、イラストレーターになることです。理由は、私は絵をかくことが好きだからです。四年生のときに、イラストにあこがれて絵をかき始めて、今までたくさんかいてきました。いつか私のかいた絵で、誰かを元気に、笑顔にできる、そんなイラストレーターになることが、私の夢です。

私の将来の夢は、小児科の医者になることです。昔、私が通院していたときに、お医者さんが、小さな私でも分かるように、説明してくれたことがきっかけで、やさしい医者になろうと思えました。医者になるのは大変だけど、たくさんの勉強をする必要があるけど、夢に向かってがんばっていききたいです。